

オペティカット200 パフォーマンス・シリーズ

ジャストサイズにカット！
生産能力重視の自動クロスカットソー



ディムターの最新機種ーパフォーマンスシリーズ： 経済的にクロスカット工程を進めるために

パフォーマンスシリーズの特徴は、安定した高い生産性と、とてもシンプルな操作性です。標準機オプティカット200、高性能機オプティカット200エリート、高精度機オプティカット200エグザクトには、それぞれフルオプティマイジング機能が搭載されています。材をカットする直前に、送材スリップのロスを正確に測定しながら、投入部材長を測定します。捨て材を最小に抑え、収益性を最大に高めます。オプティカットは、導入後すぐに採算の取れる機械です。





定寸カット
欠点除去
オプティマイジング（最適木取り）

ハイテク装備の駆動システムが、最適な動きを見せます。ディムターは最新のコンピュータテクノロジーを駆使しながら、各装置を自社開発しています。そして、パフォーマンスシリーズのオプティカット200には、機械を操るオプティコムが搭載されています。オプティコムにより、非常にシンプルな操作性が得られます。カットする長さをオプティコムに登録すれば、後はOK。厳しい現場環境でも、頼れる操作性を備えています。さらに、ディムター社はヴァイニツヒグループの一員です。世界中どこでも、経験あふれる充実したサービスと安全を享受できます。



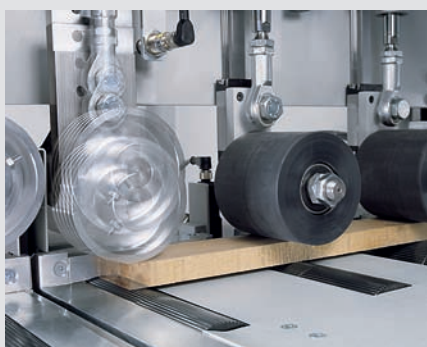
オプティカット 200 - 一歩先行く技術！

- ・ 大量生産工場でも、高い安定性を誇る生産性
- ・ 材のスリップを無視できる、投入材長の測定機能
- ・ 不良品におさらば！正確なカット精度。
- ・ 価値を最大に引き出すフルオプティマイジング（8グレードまで）
- ・ 送材ローラーの簡単交換
- ・ 確実な送材のための幅広いローラーの装着
- ・ ローラー個別制御による、磨耗防止と正確な送材
- ・ 材の自動選別による、最適な後処理
- ・ ゴミ効果ビットにより、捨て材を効果的に廃棄します。
- ・ 豊富なオプションの多くが後付け可能
- ・ スキャナー統合で省人化
- ・ 搬送装置による半無人化



材から高い価値を引き出します： ハイテクのクロスカット技術で最大の収益をもたらします

高性能なパフォーマンスシリーズは、貴社の収益性を向上させるクロスカットです。素材から欠点部分を除去するだけではありません。素材の価値を最大に高めるために、登録されたカットリストの中から最適な木取り方法を瞬時に計算して選び出し、カットします。最大の歩留りと最大の価値を上手に引き出します。フィンガージョイント材の生産は、フルオペティマイジング機能により完全に自動制御されており、最大8種類のグレードに部材を選別することができます。投入する材を外観チェックして、グレードによりマーキングを行います。そして機械に載せるだけ。この作業も、“マーキングテーブル”により、効率よく進めることができます。スキャナーによる材の読み取りで、全自動クロスカットラインに組み上げることも可能です。

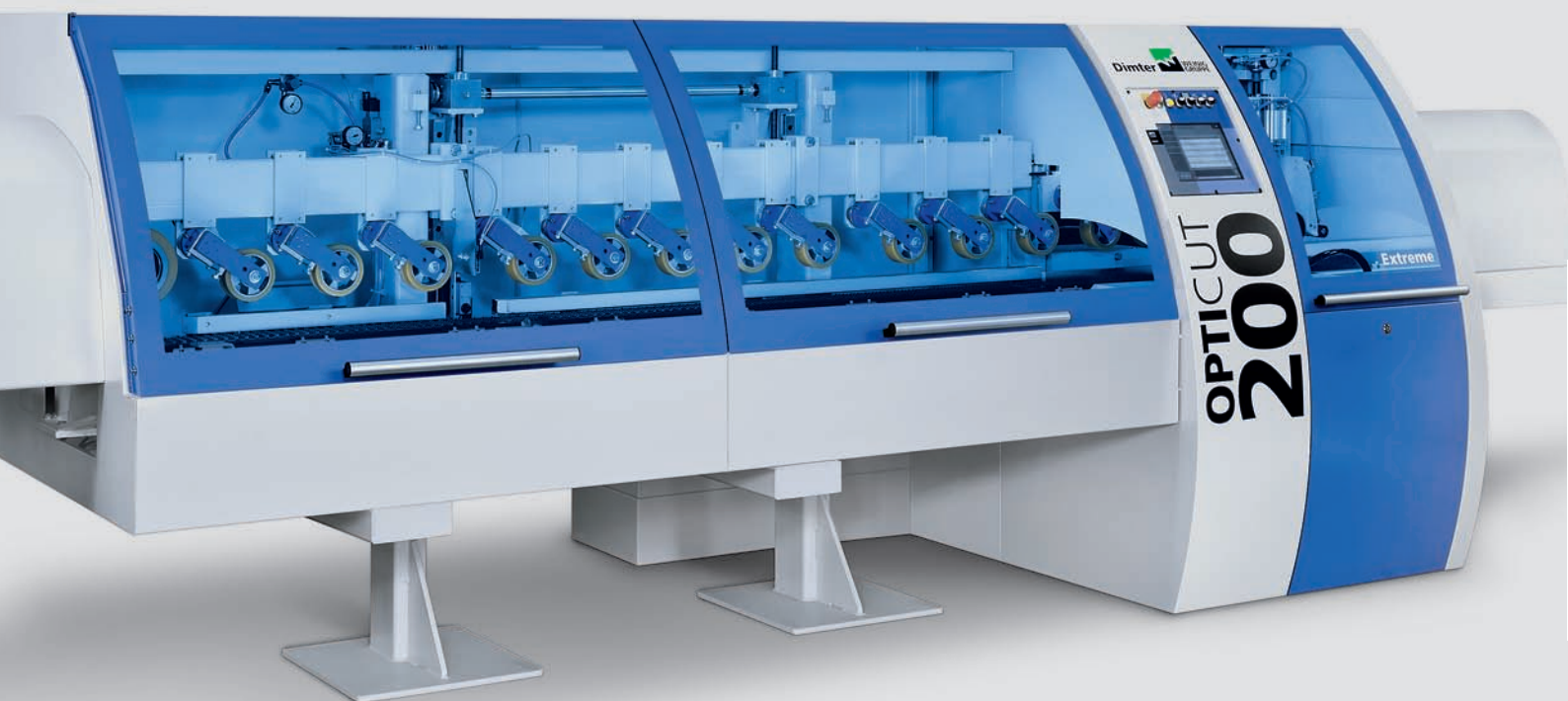
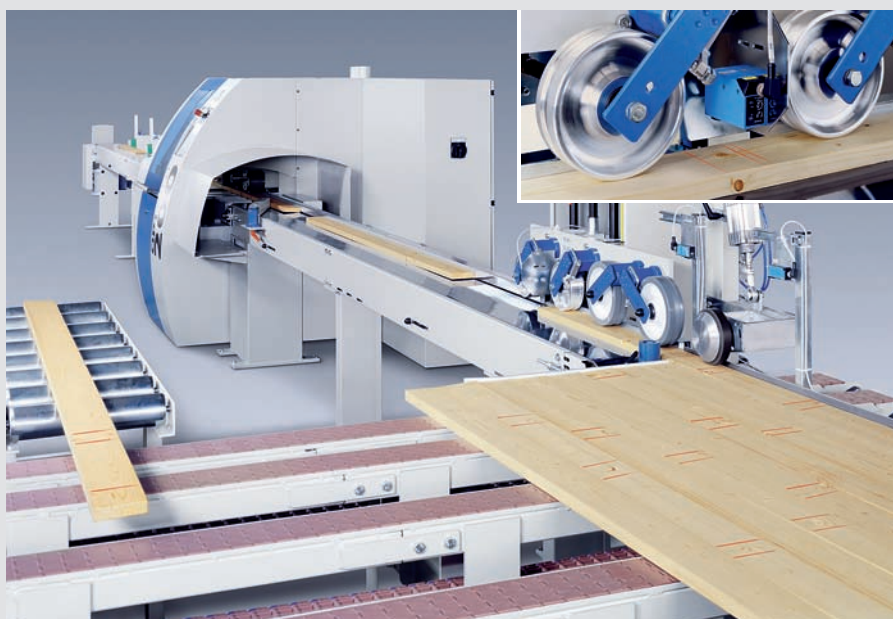


強力な送り、正確な位置決め、 そして高速カット

幅の広いローラーが、確実に材をグリップします。テーブルローラーは、材を持ち上げて斜めにしたらず、平行に運びます。そして、直角にカットされます。上からの各ローラーは個別に制御されており、材が投入されるタイミングに合せ、自動で位置決めします。素早く的確に位置決めするため、生産能力を落とす心配はありません。ローラーは、材の先端部分が過ぎてから押え始めます。余計な振動を減らし、ローラーの磨耗を防ぎます。この強力な駆動により、高い生産性を維持できます。素早いノコの上下ストロークは、日々の生産量を向上させます。

オプティカット200と200エリート： 知的な発想が力強い性能を生み出します

連続クロスカットを正確に高速にこなす秘訣が、パフォーマンスシリーズにはたくさん詰まっています。材の長さを測定するメジャリングホイールは、投入コンベアとは別体で、材の動いた時だけ計測を行います。ベルトコンベアの上で材がスリップしたり、ベルトがたわんだりして発生する測長の誤りを失くすためです。測長を誤ると、欠点部分が良材の中に混じったりして、製品の品質をおびやかします。正確な寸法を得るために、まさに必須の機能です。コンベア自体は市販のベルトを採用しており、ランニングコストも低減できます。



オプティカット200エグザクト： カット精度を向上させます！

オプティカット200エグザクトは、カット精度を最大に引き出します。特殊な材長の測定技術により、±5mmにも及ぶ精度で8種類までの寸寸を得ることができます。ノコの移動は最新システムにより制御され、欠けを防ぎ美しい切断面を作ります。また、横押さえが材をフェンスにしっかり固定してカットします。そのため、直角精度の高いカットが行われます。最高のカット精度を導き、後工程を減らすのがオプティカット200エグザクトです。

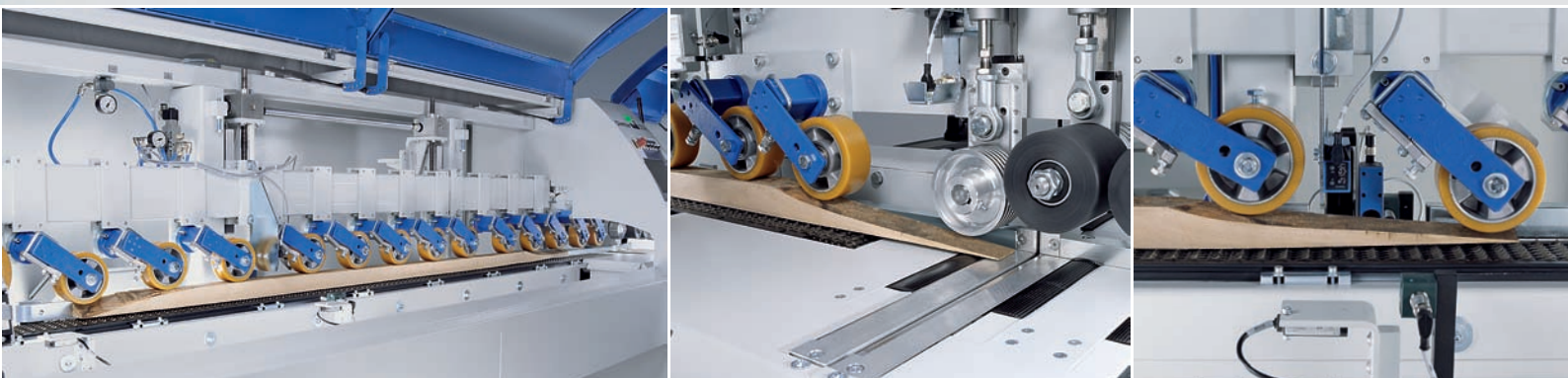


オプティカット200エクストリーム： 強力な性能を求めるなら、このパワフル・マシンがお奨め

ラフ材加工に適したオプティカット200エクストリーム。強力なチェーン駆動による送材システムが、確実に安定した送材を約束します。先細りの材でも、凹凸のある材でも、強力で送材します。

そして、特殊なセンサーが、投入する材長を正確に測ります。寸法の小さい材も適切な処理で送材されてカットされます。材の直進性は、チェーンコンベアによって保たれ、ズレのない送材により寸法精度は高いレベルに納まります。

材長を測るメジャリングホイールはダブルで搭載されており、材のスリップによる測定ミスを許さない正確なカットが実現されます。同時に、強力な駆動力で材を運び、日々の生産性を大きくアップさせます。





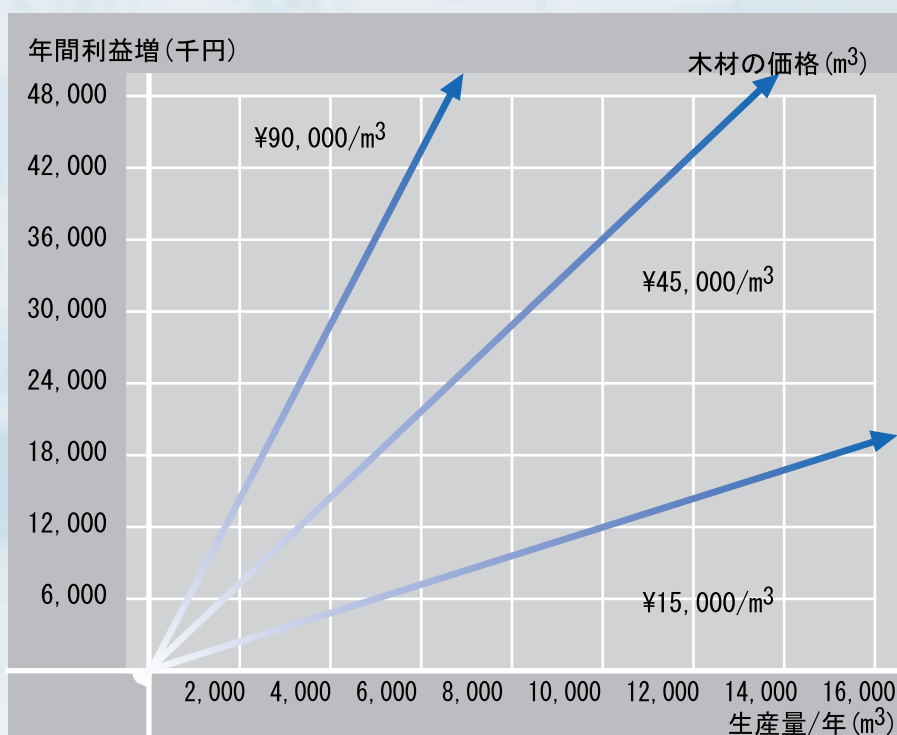
オプティマイジング機能： より収益を生み出す、わかりやすい生産現場

オプティカットは、“オプティコムダイレクト”により制御されます。タッチスクリーン式の画面で、誰でも直観的に操作できます。このシステムは、材料を最大限利用するように、また製品価値を最大に高めるように、プログラムされています。御社の事務所側PCともネットワークで通信できますので、御社の仕入や生産管理システムにデータ転送することも可能です。生産状況がひとめでわかる、かしこい機能です。

様々な利点：

ハードディスクレスの高い耐環境性・信頼性の高いフラッシュカード採用。プリンターポート・LANポート・カッターリストや統計データをオフィス側PCと共有・生産管理支援・既存のネットワークやシステムに対応

定寸カット機能、欠陥除去機能、オプティマイジング機能 - オプティマイジング機能を使えば、簡単に8%以上の歩留まりを上げることができます。そのため、オプティカットは、導入コストを短期間で取り戻すことができます。図は、8%のゴミ材の減少で達成できる収益の増加を表します。



完全な材の仕分け処理： ゴミ処理ピット（特許）で選別の自動化

必要な製品だけをラインに運びます。クロスカットの加工では、製品とゴミを効率的に分離するのが重要です。生産量が多くなればなるほど、その選別の重要性は増します。ディムター社は、この面倒な仕分け作業を自動で行う“ゴミ処理ピット”で特許を取得しています。ゴミ処理ピットを使えば、製品の選別工程の精度が高まり、生産の流れが良くなり、生産性が向上します。

ゴミ処理ピット（特許）

コンピュータ制御のゴミ処理ピットがカットステーションに装備され、カットされた材を正確に処理します。つまり、捨て材のみをゴミ箱に落とし、製品のみをラインに流します。続く選別ステーション上に捨て材が混じる心配が無く、より精度の高い製品の仕分けが可能となります。マルチ・ステージ・システムにより捨て材が長い場合もそのままゴミ箱に落とすことができます。わざわざ細切れにして、生産時間を無駄にする必要はありません。製品選別をスムーズに行い、生産トラブルをなくし、カットソーの能力を最大限に引き出す、うってつけのソリューションです。

ゴミ処理ピット（特許取得）により、捨て材のみが確実に選別処理されます。カット後すぐに処理されるので、とても安全です。ゲートの開口部は大きく開くため、捨て材が長くても、細切れにせず、そのまま廃棄できます。また、閉じた時のゲートの隙間は狭く、短めの製品でも自動で選別ステーションに運ばれます。

自動選別機能

オプティカットは、超高速でクロスカットを行います。カット後も、部材の長さやグレードなどの情報を正しく認識しています。そのため、部材の長さやグレードに応じて、部材の自動仕分けを行うことができます。特に受注ベースの生産について、素早くこれに対応でき、無駄なく生産が進みます。部材の搬送経路がより単純化され、人員も削減できます。



交換式の送材ローラー： 木の様々な特性に対応します



加工する樹種によっては、特有の条件を要求される場合があります。オプティカット200では、そういった様々な樹種に適した送材ローラー用意しており、用途に合わせて簡単に交換できるようになっています。そのため、プレーナー掛けしている材でも、そうでない材でも、同じ機械で加工できます。また、ローラーはヤニ等の汚れを簡単に取り除くことができ、長期間お使いいただけるようになっています。

ノコ上下サーボドライブ制御： 欠けを最小に抑え、きれいな木口面に仕上げます

ノコの上下移動のストロークを制御するのがサーボモータードライブで、オプション装備できます。ノコが材に切り込んで離れるまでの動きを完全制御し、木口面の欠けを最小に抑えます。一方で、カット時のノコの動きを最少に抑えるために、カット回数も増やすことができます。木口面はより美しく、生産はより速くなります。



ヴァリオ スピード： ノンストップで材を投入し、生産ロスをなくします

もう、何台もクロスカットソーをそろえる必要はありません。オプティカットの生産能力は非常に高いのです。そして、この能力を最大に引き出すために、最新システム“ヴァリオスピード”があります。投入する材と材の間隔をできる限り縮めて投入するシステムです。次の材が来るまでカットを待つということもありません。連続で材を投入すれば、ロスなくカットを続けることができます。1台でも生産性を高めることができ、設備コストを大幅に抑えることができます。



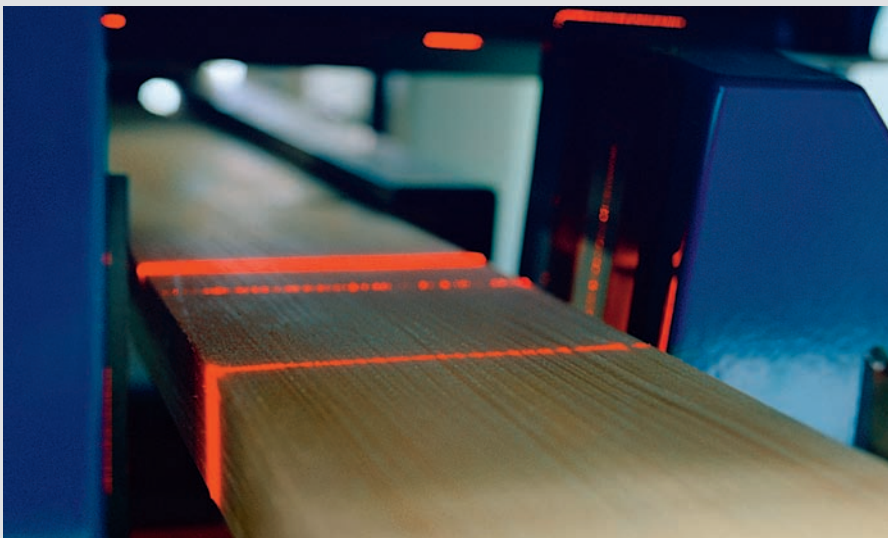
プリンター機能： IDコードで部材がわかりやすくなります



クロスカットされた材を、続く処理で判別しやすくするために、部材にIDコードをつけることができます。棚番や受注番号、次の工程、カットした長さなど様々な情報を材に直接印字します。製品を迷子にさせないための重要な機能です。印字により、部材は明確になり、コストの最適化も進みます。数字や文字をラベル印字し、カットした部材の上面もしくは側面に直接貼りつけるラベルプリンターもごさいます。

高性能カットライン： 将来を見据え、性能を最大限に引き出します

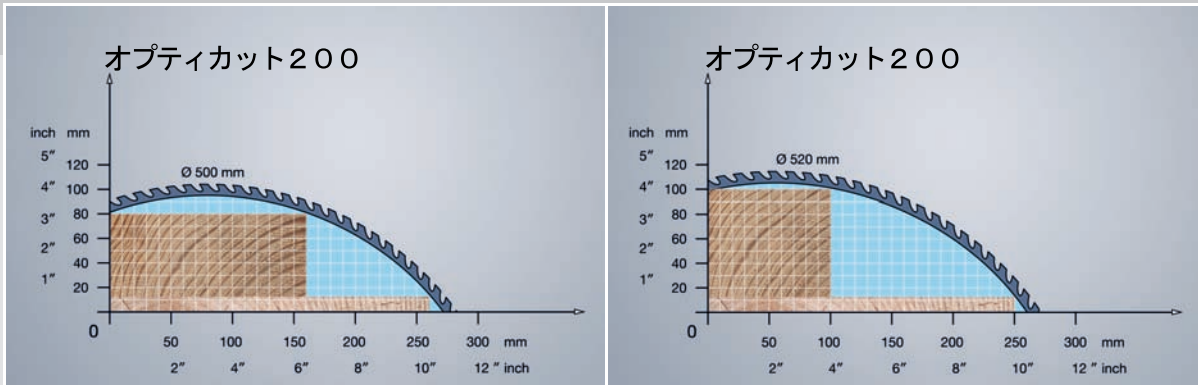
オプティカットはモジュラー式的设计になっており、御社の将来の生産体制をバックアップできるように、多くのオプション装備が後付け対応となっています。市場の動向に素早く適応するために、関連するアップグレードを行うことができます。例えば、自動投入、スキャナー、スタッカーなど、有益なオプション装備をオプティカットに連結できます。



スキャナーシステムは、節、割れ、木質パターンなど、材の性質を瞬時に読み取り、最大4台の高速オプティカットにデータを配信します。そして、搬送装置に運ばれた材は、適切に、そして最速に自動クロスカットが行われます。



"オプティカット スタッカー"は、定寸カットの後処理に最適です。カットされた部材を全自動でパレット上に積み取ります（積み取りの最大高さ：1200mm）。積み取り能力は1分間になんと80本！積み取りパターンも豊富にご用意しています。オプティカットの操作パネル側で簡単に設定できます。



テクニカルデータ 標準仕様とオプション

注意：材の曲がりや寸法誤差などにより、切断できる断面が制限される場合があります。ここで記載されている寸法は、定格数値です。

ディムター オプティカット200の主な仕様をご覧ください。クロスカットに関して豊富な経験を持つヴァイニツヒのエキスパートが、皆様のご要望を十分に検討し最適な1台をご提案いたします。

一般的な標準仕様です。これ以外にも様々な特徴を持っていますので、問合せ下さい。機種によっては、多少仕様が変わる場合があります。()内はオプション時の数値です。

テクニカルデータ：

切断可能断面 最小

切断可能断面 最大*

最大投入材長

投入速度 最大

カット精度 (1m未満のカット部材長)

カット精度 (1m以上～2.5m未満のカット部材長)

最小製品長さ/材の終端部

*さらに断面の大きい加工は別途相談下さい。

パフォーマンスシリーズ

30 x 12 mm

260 x 12 mm (250 x 12 mm)
160 x 80 mm (100 x 100 mm)

6.3 m

180 - 240 m/分

±0.8 mm (エグザクト±0.5 mm)

±1.5 mm (エグザクト±0.5 mm)

140 mm / 140 mm

	オプティカット200	エリート/エグザクト	エクストリーム
装備の比較：			
ヴァリオスピード	—	●	—
ノコのサーボストローク	—	○	○
定寸カット	●	●	●
欠点除去機能	●	●	●
フルオプティマイジング (定寸またはフィンガー材のカット、8グレード、16グループ)	●	●	●(4.5m未満)
ゴミ処理ゲート (パテント取得)	○	○	○
自動選別機能	●	●	●
自動投入用クロスコンベア	○	○	○
スタッカー	○	○	○
スキャナー	○	○	○

各仕様は予告無く変更される場合があります。カタログの記載内容や写真には、オプション装備が含まれている場合があります。写真の中には説明のため安全装置を取り外している場合があります。

● 標準装備 ○ オプション

私たちにお手伝いできることがたくさんあります。 ヴァイニツヒグループは、いつまでもあなたのパートナーです。

皆さんはビジネスに専念してください。それ以外の段取りは、私たちが引き受けます。ヴァイニツヒグループは木材加工分野のリーディングカンパニーとしてだけでなく、木材産業全体に新しい技術やアイデアで貢献したいと考えています。様々な分野におけるアフターサービス、生産プラントの一括受注を前提としたシステムソリューション。ヴァイニツヒグループは、常に柔軟で収益性の高い生産方法を提案できる有能なパートナーであることを目指しています。



ヴァイニツヒ・エキスポセンター

エキスポセンターでは、ヴァイニツヒの持つ最新技術がどのようにあなたの工場で威力を発揮するか、実感していただくことができます。様々な機種を細部に至るまでじっくりとご覧ください。



トレーニング

設備投資されたお客様が、最短でかつ最大の利益を上げてもらいたいと、私たちは常に願っています。そこで大切なのがトレーニングです。経験豊かな専門スタッフが、どうしたら短期間に機械の持つ生産能力を100%引き出せるか、親切丁寧にご指導します。



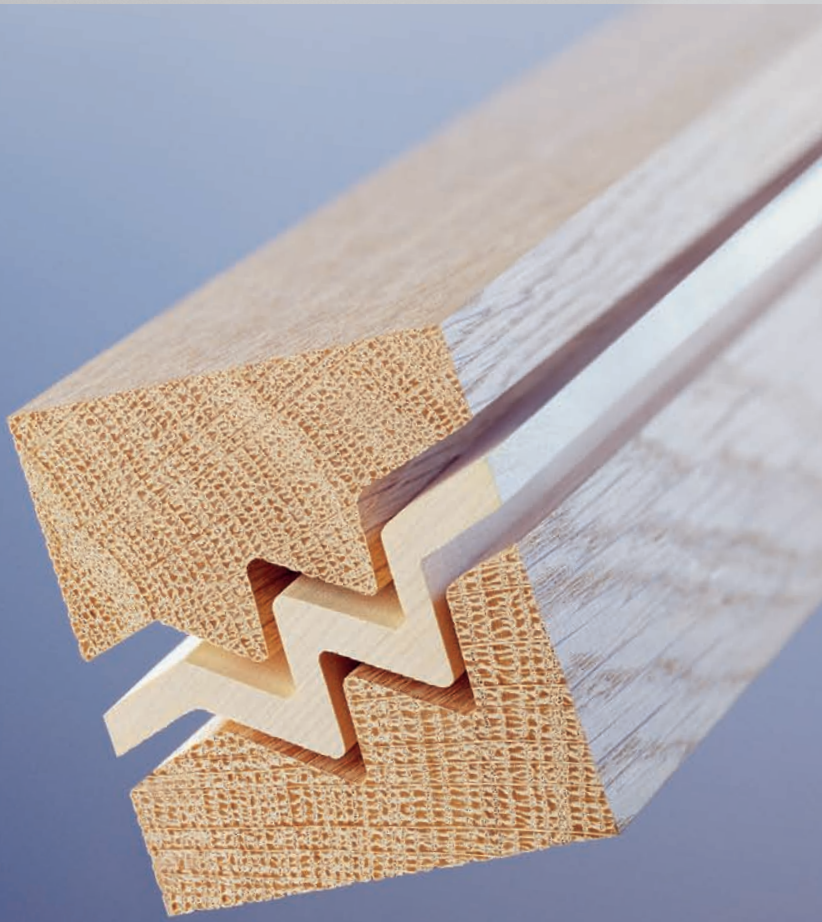
KAIZEN (改善運動)

ヴァイニツヒは、日本企業が培ってきた改善運動を取り入れ、製造工程、品質管理、生産性の改善に日々取り組んでいます。長年の経験を皆様の工場で役立てていただけるように、セミナーなども企画しています。



サービス体制

ヴァイニツヒは世界各地に営業とサービスの拠点を置き、ご要望に応じて機動的にエンジニアを派遣しています。世界規模で展開されるこのサービス体制は、業界でも他に類を見ないものです。スペアパーツの供給でも、迅速に対応するように取り組んでいます。

**ヴァイニツヒ:**

自動モルダーにおける世界の
マーケットリーダー

ワコー:

高速プレーナー&モルダーの
ナンバー1

グレコン:

高性能フィンガージョイント
ライン

ディムター:

オブティカットソー・
積層プレスのスペシャリスト

ライマン:

高性能ギャングリップソーの
トップメーカー

コンセプト:

生産ライン・プラントの
エキスパート

ヴァイニツヒグループ

**ムク材の加工すべてに対応するため、
グループ各社が力を合わせて、合理的な生産ラインを提案します。**

生産ライン全体も 視野に入れて考えています。

機械単体の提案だけにとどまらず、生産ラインも含めた、トータルな提案も行っていきます。

ライン設備一式の導入を計画したとしても、これまでは、複数の異なるメーカーから、それぞれ必要なマシンを導入し、なんとかか組み合わせて使う以外にありませんでした。「そんなツギハギのラインではなく、信頼の出来るパートナーを1社に絞って、そして確実なラインを組み上げたい。」こういった声が届いています。

ヴァイニツヒグループは、お客様の声にお応えできるよう、木材加工における各分野のスペシャリスト達を集め、コンセプトというチームを結成しました。コンセプトは、生産ラインの導入計画から既存ラインの見直しまでを、豊富な経験と斬新なアイデアで解決していきます。確かな信頼を、世界中にお届けします。

グループ内の密接な関係

ヴァイニツヒグループの傘下にあるいずれのメーカーも、木材加工の各分野において、リーディングカンパニーの役割を

担っています。そして、グループ間同士のつながりも緊密で、お互いを高め合いながら、日々市場の活性化を目指しています。価値あるお客様のために、このパートナーシップは続いていきます。



プティカット200 パフォーマンス・シリーズ



ミカエル・ヴァイニツヒ・ジャパン株式会社

〒657-0854 神戸市灘区摩耶埠頭

Tel.078-871-7481 Fax.078-871-7488

e-mail:info@weinig.co.jp <http://www.weinig.co.jp>

お客様商品相談窓口  **0120-871-875**